

景観資源の名称：

きゅううちぶえきしゃ

旧秩父駅舎

所在地：秩父市 大宮

建築物

紹介文：

大正3年に上武鉄道（現秩父鉄道）の駅舎として建設されたが、昭和59年に現在の場所へ移築保存された。中央にコンコースをとり、左右に待合室と事務室を配している。また、大屋根に明り取り用の塔屋を設け、外観を印象付けています。構造や内装などは旧態をよく留めており、デザイン的にも優れたものである。



アクセス 秩父駅より徒歩にて40分 /

紹介文献

関連 URL:

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名

【文化財】

指定文化財 指定無し

受賞年度 年度

登録文化財 有り

その他表彰等

景観法指定状況

資源情報

所属者属性 国・地方公共団体

所有者名 秩父市

設計者

施工者

時代区分 大正

竣工年（西暦） 年

訪問見学対応 敷地外から望見可能
敷地内の見学可能建築物内部の見学可能
要予約・問い合わせ有料非公開

※該当するものに×が表示されます。

(訪問見学注釈)

データ	入力担当市町村名	秩父市
入力者	入力担当部所名	教育委員会事務局文化財保護課
情報	最終更新年月日	2024. 4. 1

情報初期登録年月日 2007. 3. 16